

令和 4 年度 苫小牧港利用促進協議会 総 会

次 第

日時：令和 4 年 5 月 26 日（木） 14 時 30 分

場所：苫小牧市民会館 小ホール

1 開 会

2 会長挨拶

- | | | |
|--------|---------|-----------------------|
| 3 報告事項 | 報告第 1 号 | 令和 3 年度一般会計事業報告 |
| | 報告第 2 号 | 令和 3 年度一般会計決算報告 |
| | 報告第 3 号 | 令和 3 年度特別会計事業報告 |
| | 報告第 4 号 | 令和 3 年度特別会計決算報告 |
| | 報告第 5 号 | 令和 3 年度ポートセールス積立金決算報告 |
| | 報告第 6 号 | 令和 3 年度会計監査報告 |

- | | | |
|--------|---------|------------------------|
| 4 協議事項 | 議案第 1 号 | 令和 4 年度一般会計事業計画（案） |
| | 議案第 2 号 | 令和 4 年度一般会計予算（案） |
| | 議案第 3 号 | 令和 4 年度特別会計事業計画（案） |
| | 議案第 4 号 | 令和 4 年度特別会計予算（案） |
| | 議案第 5 号 | 令和 4 年度ポートセールス積立金予算（案） |
| | 議案第 6 号 | 会長 及び 役員の選任 |

5 そ の 他

6 閉 会

苫小牧港利用促進協議会

令和4年度
総会

議案書

報告事項

令和 3 年度 一般会計 事業報告

1 会議の開催

総会及び理事会の開催

項 目	日 時 (場 所)	内 容
理事会	令和 3 年 5 月 17 日(月) (書 面 開 催)	議事 令和 3 年度 総会提出議案
総 会	令和 3 年 5 月 24 日(月) (書 面 開 催)	議事 1 令和 2 年度 一般・特別事業報告 2 令和 2 年度 一般・特別決算報告 3 令和 2 年度 会計監査報告 4 令和 3 年度 一般・特別事業計画(案) 5 令和 3 年度 一般・特別予算(案)

2 海外ポートセールス活動

海外におけるポートセールス活動の実施

➤ 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止

3 国内ポートセールス活動

国内各地の荷主及び船社等に対するポートセールス活動の実施

(1) 東京セミナー（新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止）

代替事業としてトピックスやお礼状等の送付事業を実施

項目	訪 問 月
事業名	国内ポートセールスに係る 贈答品等の送付事業
対象	主に首都圏に拠点を構える 苫小牧港利用事業者
件数	230社・団体
時期	令和4年3月下旬

(お礼状)



(贈答品)



(2) 訪問活動

訪問件数：延べ 30 件

訪 問 地	訪 問 月	訪問件数
関東	令和 3 年 10 月	4 件
	令和 3 年 11 月	6 件
関西	令和 3 年 11 月	3 件
中京	令和 3 年 11 月	1 件
道内	令和 3 年 10 月	1 件
	令和 3 年 12 月	11 件
	令和 4 年 1 月	3 件
	令和 4 年 3 月	1 件

4 新規航路誘致活動

他港との連携や新規航路の誘致に向けた取組の実施

項 目	日 時 (場 所)	内 容
「日本コンテナ航路一覧」への 広告掲載	令和 3 年 8 月 2 日(月)発行 (日本海事新聞 別冊)	八戸港と連携し、広告掲載を実施

※掲載内容につきましては、別添資料をご参照ください。

5 海事官庁の強化促進

「苫小牧海事官庁強化促進期成会」の会員として関係機関に要望活動を実施

項 目	日 時 (場 所)	内 容
海事官庁 強化要請	令和 3 年 8 月 25 日(水)	令和 3 年度苫小牧海事官庁強化促進期成会総会で承認 (書面会議) ・海事官庁強化等に関する中央要望を実施すること を決定
道内要望	令和 3 年 9 月 27 日(月) ～ 10 月 11 日(月)	海上保安庁、財務省、国土交通省等に要望 【要望項目】 (1)海上保安署の保安部昇格 (2)東港区へのコンテナ検査センターの設置 (3)函館税関苫小牧税関支署の体制強化 (4)苫小牧海事事務所の運輸支局への昇格
中央要望	令和 3 年 10 月 21 日(木) ～ 10 月 22 日(金)	

6 歓迎訪船事業（入港歓迎セレモニー）

入港歓迎セレモニーの実施

船舶数： 1 船

船 名（船 種）	日 時（場 所）	内 容
シルバーブリーズ （フェリー）	令和 3 年 6 月 17 日(木)	新造船の初入港

7 PR 活動

展示会・商談会等に出展し、苫小牧港の利便性等の PR 活動を実施

出展数： 1 回

項 目	日 時（場 所）	来場者数等	内 容
国際物流総合展 2021	令和 3 年 10 月 13 日(水) ～ 10 月 15 日(金) (東京ビッグサイト)	来場者数 : 17,841人 ブース接客数: 116人	ブース出展 (他協議会等との共同)

8 利用促進の調査研究

ポートセールス研究会を中心に、効果的なポートセールス活動の方策について調査研究を実施

項 目	日 時（場 所）	内 容
ポートセールス研究会	令和 3 年 10 月 20 日(水) (書面開催)	国内セミナーの開催方針に係る意向調査について
	令和 3 年 12 月 10 日(金) (書面開催)	令和3年度 国内セミナーの開催方針について

9 会員の拡大

会員の勧誘を実施

令和 3 年度の加入はございません。

令和 3 年度 一般会計 決算

収入済額	6,844,516 円
支出済額	2,393,555 円
差 引	4,450,961 円 (次年度へ繰越)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B) - (A)	備 考
会 費	3,880,000	3,892,500	12,500	会員=67企業・団体 (1,557口×2,500円)
ポ ー トセ ー ル ス 繰 入 金	0	0	0	
繰 越 金	2,951,973	2,951,973	0	前年度からの繰越
諸 収 入	30	43	13	預金利息 43
合 計	6,832,003	6,844,516	12,513	

※収入の部における若干の増は、既存会員の会費の口数増加によるものです。

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	差 引 (A) - (B)	備 考
事業費	6,550,000	2,392,345	4,157,655	入港歓迎セミナーに係る経費 13,440 国内ポ ー トセ ー ル ス活動に係る経費 1,920,857 (贈答品等の送付事業) 国際物流総合展2021出展経費 458,048
会 議 費	50,000	0	50,000	
事 務 費	200,000	1,210	198,790	事務用品等 1,210
ポ ー トセ ー ル ス 積 立 金	0	0	0	
予 備 費	32,003	0	32,003	
合 計	6,832,003	2,393,555	4,438,448	

※支出の部における執行残は、主に海外セミナー及び国内セミナーの開催を中止としたことにより生じたものです。

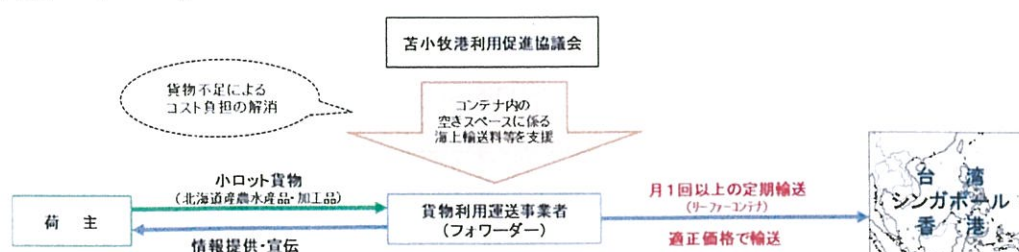
令和 3 年度 特別会計 事業報告

輸出拡大に向けた取組

- 【事業】 苫小牧港小口混載コンテナ輸送支援事業
- 【現状・課題】
- ・ 貨物利用運送業者の負担が大きい
 - ・ 定期性がなく貨物が集まらない
- 【目的】
- ・ 小口混載コンテナ輸送の定期サービスの確立
 - ・ 北海道産の農水産品、加工食品等の輸出促進
- 【支援対象】 コンテナ内の空きスペースに係る輸送料金（倉庫保管料等）
- 【支援額】 新規事業：最大 500 万円、継続事業：最大 400 万円
- 【輸送条件】
- ・ リーフアーコンテナを使用した苫小牧発の輸出コンテナ
 - ・ 北海道産農水産品・加工品を月 1 回以上輸送
- 【実績】

事業者	輸送先	輸送回数	主な品目
ナラキスタックス(株) 【継続】	台湾	3 回	冷凍水産品、スイーツ等
苫小牧埠頭(株) 【継続】	シンガポール	6 回	冷凍水産品、スイーツ等
(株)栗林商会 【継続】	香港	4 回	加工品、野菜等

【事業スキーム】



【表彰等】 日本港湾協会企画賞 受賞 (表彰式：令和 4 年 5 月 25 日)

令和 3 年度 特別会計 決算

収入済額	14,156,388 円
支出済額	3,267,903 円
差 引	10,888,485 円（次年度へ繰越）

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B) - (A)	備 考
負 担 金	0	0	0	
繰 越 金	14,156,277	14,156,277	0	
諸 収 入	100	111	11	預金利息 111
合 計	14,156,377	14,156,388	11	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	差 引 (A) - (B)	備 考
事 業 費	12,000,000	3,267,903	8,732,097	小口混載コンテナ輸送支援事業 3,267,903
事 務 費	0	0	0	
予 備 費	2,156,377	0	2,156,377	
合 計	14,156,377	3,267,903	10,888,474	

※支出の部における執行残は、主に小口混載コンテナ輸送支援事業の支援額が上限額まで達しなかったことにより生じたものです。

(予算額は、対象事業者に対する支援額の上限額により積算しております。継続＝400万円×3社)

令和 3 年度 ポートセールス積立金会計 決算

収入済額	500,037 円
支出済額	0 円
差 引	500,037 円（次年度へ繰越）

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B) - (A)	備 考
負担金	0	0	0	
繰越金	500,033	500,033	0	
諸収入	5	4	△1	預金利息 4
合 計	500,038	500,037	△1	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	差 引 (A) - (B)	備 考
事業費	0	0	0	
事務費	0	0	0	
予備費	500,038	0	500,038	
合 計	500,038	0	500,038	

※収支ともに、ほぼ予算どおりの執行となっております。（予備費は除く）

令和 3 年度 会計監査報告について

令和 3 年度苫小牧港利用促進協議会決算について、現金出納簿、収支計算書、伝票及び貯金通帳等の関係帳簿並びに証拠書類を監査した結果、収入、支出ともに正確であり、かつ適正に処理されていることを確認しましたので報告します。

令和 4 年 4 月 18 日

監 事 苫 小 牧 商 工 会 議 所

専務理事 富田 聡子



協議事項

令和 4 年度一般会計事業計画（案）

令和 4 年度活動方針

ウィズコロナ、アフターコロナの将来を見据え、継続性のあるポートセールス活動や新規航路の誘致に向けた活動等により、苫小牧港の物流機能や利便性を PR し、知名度向上や利用拡大を目指す。

この方針に基づき、次の取組を実施する。

※事業計画につきましては、新型コロナウイルス感染症等の影響により、変更又は中止となる場合がございます。

1 会議の開催

総会及び理事会を開催

2 海外ポートセールス活動

海外におけるポートセールス活動の実施（海外セミナーの代替事業を検討）

3 国内ポートセールス活動

日本各地の荷主及び船社等に対するポートセールス活動の実施
（東京セミナーの開催を検討）

4 新規航路誘致活動

他港との連携や新規航路の誘致に向けた取組の実施

5 海事官庁の強化促進

「苫小牧海事官庁強化促進期成会」の会員として、関係機関に要望活動を実施

6 歓迎訪船事業

新造船等に対する入港歓迎セレモニーの実施

7 PR 活動

展示会・商談会等に出展し、苫小牧港の利便性等の PR 活動を実施

8 利用促進の調査研究

ポートセールス研究会を中心に、効果的な事業等について調査研究を実施

9 会員の拡大

会員の勧誘を実施

令和 4 年度 一般会計予算 (案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	令和 4 年度予算額 (A)	令和 3 年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	備 考
会 費	3,880,000	3,880,000	0	会員=67企業・団体 (1,552口×2,500円)
ポ ー トセ ー ル ス 繰 入 金	0	0	0	
繰 越 金	4,450,961	2,951,973	1,498,988	前年度からの繰越
諸 収 入	45	30	15	預金利息 45
合 計	8,331,006	6,832,003	1,499,003	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	令和 4 年度予算額 (A)	令和 3 年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	備 考
事業費	7,050,000	6,550,000	500,000	海外ポ ー トセ ー ル ス活動 (セミナーの代替事業を検討) 2,000,000 国内ポ ー トセ ー ル ス活動 (首都圏でのセミナーの開催を検討) 4,500,000 講演会 500,000 入港歓迎セレモニーに係る経費 50,000
会 議 費	50,000	50,000	0	
事 務 費	200,000	200,000	0	感染症対策用品の購入費等
ポ ー トセ ー ル ス 積 立 金	1,000,000	0	1,000,000	
予 備 費	31,006	32,003	△997	
合 計	8,331,006	6,832,003	1,499,003	

※支出の部における増額は、主に国内ポ ー トセ ー ル ス活動について、新型コロナウイルス感染症対策の拡充分の費用を計上していることによるものです。

【ポ ー トセ ー ル ス活動に係る予算計上について】

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外問わずセミナー等の開催は予断を許さない状況ではございますが、効果的なポ ー トセ ー ル ス活動等を検討し、柔軟な取組ができるよう予算計上をさせていただいております。

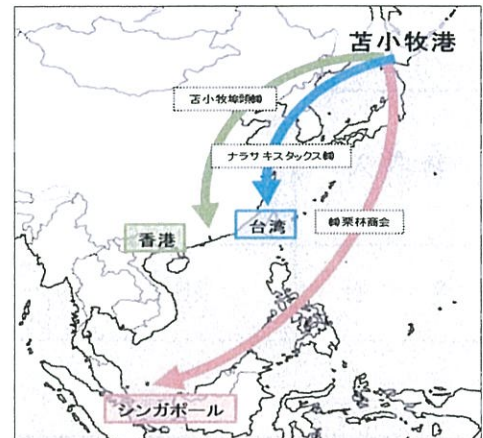
令和 4 年度 特別会計事業計画（案）

1 輸出拡大に向けた取組

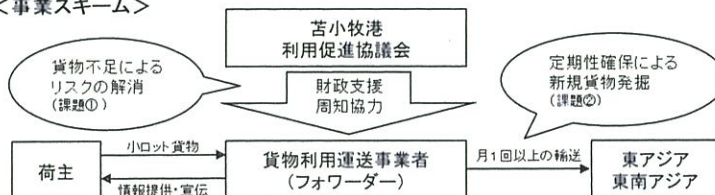
苫小牧港小口混載コンテナ輸送支援事業

<事業概要>

現状・課題	①貨物不足時に貨物利用運送事業者の負担が大きい ②サービスに定期性がなく貨物が集まらない
事業目的	定期小口混載コンテナ輸送サービスの確立 北海道産の農水産物、加工食品等の輸出促進 苫小牧港の利用拡大 等
対象	【継続】ナラサキスタックス(株) (台湾向け) 【継続】苫小牧埠頭(株) (シンガポール向け) 【継続】(株)栗林商会 (香港向け)
支援対象	コンテナ内の空きスペースに係る輸送料金(倉庫保管料等)
支援額	新規事業は最大500万円、継続事業は最大400万円



<事業スキーム>



2 港湾の振興と発展に向けた取組

新規航路を利用したトライアル輸送に対する支援

令和 4 年度 特別会計予算（案）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	令和 4 年度予算額 (A)	令和 3 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
負担金	5,011,435	0	5,011,435	苫小牧港管理組合 5,011,435
繰越金	10,888,485	14,156,277	△3,267,792	
諸収入	100,080	100	99,980	日本港湾協会 企画賞副賞 100,000 (小口混載コンテナ輸送支援事業) 預金利息 80
合 計	16,000,000	14,156,377	1,843,623	

【支出の部】

（単位：円）

科 目	令和 4 年度予算額 (A)	令和 3 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
事業費	16,000,000	12,000,000	4,000,000	小口混載コンテナ輸送支援事業（継続）3社 12,000,000 新規航路トライアル輸送等 4,000,000
事務費	0	0	0	
予備費	0	2,156,377	△2,156,377	
合 計	16,000,000	14,156,377	1,843,623	

※事業費の予算額について、小口混載コンテナ輸送支援事業の経費は対象事業者に対する上限額により積算しております。（継続=400万円×3社）

新規航路トライアル輸送等につきましては、前回実績（令和元年度）に基づいて積算しております。

令和 4 年度 ポートセールス積立金会計予算（案）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	令和 4 年度予算額 (A)	令和 3 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
負担金	1,000,000	0	1,000,000	
繰越金	500,037	500,033	4	
諸収入	5	5	0	預金利息 5
合 計	1,500,042	500,038	1,000,004	

【支出の部】

（単位：円）

科 目	令和 4 年度予算額 (A)	令和 3 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
事業費	0	0	0	
事務費	0	0	0	
予備費	1,500,042	500,036	1,000,006	
合 計	1,500,042	500,036	1,000,006	

※収入の部の負担金は、一般会計におけるポートセールス活動に係る余剰金について、積立を実施する予定として積算しております。

会長 及び 役員の選任について

苫小牧港利用促進協議会 役員名簿（案）

令和 4 年度から令和 5 年度まで（2 年）

（敬称略）

役職名	企 業 ・ 団 体 名	役 職	氏 名	前年度 時点
会 長	苫小牧港管理組合	管理者	岩 倉 博 文	-
会長代理	苫小牧港管理組合	専任副管理者	平 澤 充 成	-
理 事	株式会社イワクラ	管理部長	坂 口 顕 士	-
理 事	王子製紙株式会社苫小牧工場	事務部長	桑 村 文 昭	-
理 事	株式会社栗林商会	取締役支社長	小 紫 聡	-
理 事	苫小牧栗林運輸株式会社	代表取締役社長	栗 林 秀 光	-
理 事	苫小牧港開発株式会社	代表取締役社長	関 根 久 修	-
理 事	苫小牧埠頭株式会社	代表取締役社長	海 津 尚 夫	-
理 事	苫小牧北倉港運株式会社	代表取締役社長	成 田 雅 則	-
理 事	トヨタ自動車北海道株式会社	常務取締役	今 井 光 明	（日 根 野 隆 明）
理 事	ナラサキスタックス株式会社	代表取締役社長	須 藤 哲 也	-
理 事	日本通運株式会社苫小牧支店	支店長	宮 谷 俊 行	（多 田 圭 介）
理 事	NX北旺運輸株式会社	代表取締役社長	梅 津 修	-
監 事	苫小牧商工会議所	専務理事	富 田 聡 子	-

※会則 第7条（抜粋）

- 1 役員は、会長が指名し、総会において承認する。ただし、会長は会員の互選によるものとする。
- 2 役員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

苫小牧港利用促進協議会 会則

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は、苫小牧港利用促進協議会と称する。

(目的)

第2条 本会は、苫小牧港における内外貿易の促進を図り、港湾の振興と発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 船舶及び貨物の誘致に関すること。
- (2) 内、外国定期航路の誘致に関すること。
- (3) 港湾知識の普及に関すること。
- (4) 苫小牧港の宣伝に関すること。
- (5) 港湾情報の交換及び会員相互の親睦に関すること。
- (6) その他、本会の目的達成に必要なこと。

第2章 会 員

(会員)

第4条 本会の会員は、本会の趣旨に賛同する企業及び団体とする。

(会費)

第5条 会員は、総会で別に定める会費を納入しなければならない。

2 部会費は別に定める方法で別途徴収することができる。

第3章 役員等

(役員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 会長代理 1名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 若干名

(選任等)

第7条 役員は、会長が指名し、総会において承認する。ただし、会長は会員の互選によるものとする。

2 役員の任期は、2カ年とする。ただし、再任を妨げない。

3 役員は、任期満了しても次期役員が就任するまで、その職務を行うものとする。

4 役員は、任期途中の異動等により退任があった場合には、出身団体等の後任者が就任するものとする。この場合において、その任期は前任者の残任期間とする。

(職務)

第8条 会長は、本会を代表し、その業務を総理する。

2 会長代理は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

3 理事は、理事会を構成し、会則及び総会の議決に基づき、本会の業務を遂行する。

4 監事は、会計を監査する。

(顧問及び参与)

第9条 本会に顧問及び参与を置くことができる。

(1) 顧問は、会長の諮問に応じ及び会議に出席して意見を述べることができる。

(2) 参与は、会長の要請に応じ、本会の事業遂行に関する重要事項に参与することができる。

2 顧問及び参与は、会員にかかわらず関係機関・団体、企業及び学識経験者の中から理事会の議決を経て、会長が委嘱する。

第4章 会議等

(総会)

第10条 総会は、本会の運営に関する重要な事項を議決する。

2 総会は、毎年一回開催する。

(理事会)

第11条 理事会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他総会の議決を要しない会務に関する事項

2 理事会は、必要に応じ随時開催する。

(部会)

第12条 第3条の事業のうち特定の事業を遂行するため、総会の議決を経て部会を設置することができる。

- (1) 部会長は、会員の中から、会長が指名した者があたる。
- (2) 部会は、必要に応じ随時開催する。
- (3) 部会員は、会員の中から、会長が指名する。

(会議の招集等)

第13条 総会及び理事会は、会長が招集し、議長は、会長がこれに当たる。

2 部会は、部会長が招集し、議長は、部会長がこれにあたる。

第5章 財 務

(経費)

第14条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金等をもって、これに充てる。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 事務局

(設置等)

第16条 本会の事務を処理するため、事務局を苫小牧港管理組合内に置く。

- 2 事務局に事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 事務局長及び職員は、会長が任免する。

第7章 補 則

(その他)

第17条 この会則に定めるもののほか、本会運営に必要な事項は、総会の議決を経て、会長が別に定める。

附 則

- 1 この会則は、平成5年6月8日から施行する。
- 2 本会の当初の役員は、第7条の規定にかかわらず、平成7年3月31日までとする。
- 3 本会の初年度の会計年度は、第14条の規定にかかわらず、当初の総会開催の日から、平成6年6月31日までとする。
- 4 会則第5条に基づく会費の額は、一口2,500円とする。

附 則 (平成16年5月28日改正)

この会則は、平成16年5月28日から施行する。

附 則 (平成18年5月10日改正)

この会則は、平成18年5月10日から施行する。

附 則 (平成21年5月28日改正)

この会則は、平成21年5月28日から施行する。

附 則 (平成22年5月26日改正)

この会則は、平成22年5月26日から施行する。

苫小牧港利用促進協議会 会員名簿

いすゞエンジン製造北海道株式会社	株式会社とませい
出光興産株式会社北海道製油所	株式会社苫東
株式会社イワクラ	苫東共同港運倉庫株式会社
岩倉海陸運輸株式会社	苫東コールセンター株式会社
王子製紙株式会社苫小牧工場	トヨタ自動車北海道株式会社
王子木材緑化株式会社北海道支店	有限会社中野商事
川崎近海汽船株式会社苫小牧支店	ナラサキスタックス株式会社
近海郵船北海道株式会社苫小牧本店	ナラサキ石油株式会社
栗林海陸輸送株式会社	日本軽金属株式会社苫小牧製造所
栗林機工株式会社	日本梱包運輸倉庫株式会社苫小牧営業所
株式会社栗林商会苫小牧支社	日本製紙株式会社北海道工場
栗林商船株式会社苫小牧支社	日本通運株式会社苫小牧支店
札幌通運株式会社苫小牧支店	株式会社ニュートレーディングブリッジ
山九株式会社苫小牧支店	ノーススタートランスポート株式会社苫小牧支店
商船三井フェリー株式会社苫小牧支店	菱中海陸運輸株式会社
新日本海フェリー株式会社苫小牧支店	株式会社フジトランスコーポレーション北海道支店
一般社団法人全日検北海道事業所	NX北旺運輸株式会社
太平洋フェリー株式会社苫小牧港営業所	株式会社北洋銀行苫小牧中央支店
苫小牧共同バス管理株式会社	北海運輸株式会社苫小牧支店
株式会社苫小牧協和サービス	北海道運搬機株式会社苫小牧本店
苫小牧栗林運輸株式会社	株式会社北海道銀行苫小牧支店
JX金属苫小牧ケミカル株式会社	北海道石炭荷役株式会社
苫小牧港開発株式会社	北海道石油共同備蓄株式会社北海道事業所
苫小牧港外貿コンテナ事業協同組合	北海道曹達株式会社
苫小牧港管理組合	北海道電力株式会社苫東厚真発電所
苫小牧港木材振興株式会社	株式会社北海道日新
苫小牧港湾振興会	北海道防疫燻蒸株式会社苫小牧事業所
苫小牧商工会議所	株式会社北陸銀行
苫小牧信用金庫	三ツ輪運輸株式会社苫小牧支店
協同組合苫小牧タグセンター	一般社団法人室苫植物検疫協会苫小牧事務所
苫小牧埠頭株式会社	名鉄観光サービス株式会社苫小牧支店
苫小牧北倉港運株式会社	株式会社近畿日本ツーリスト北海道苫小牧支店
苫小牧水先区水先人会	株式会社日本旅行北海道苫小牧支店
苫小牧木材港運株式会社	

計 67 企業・団体

別 添 資 料



産業と暮らしを支える北の物流拠点

苦小牧港

冷凍食品を小口で送りたい・・・。

航空便は高いし、コンテナ1本は大きすぎる・・・。

小口混載コンテナ輸送支援事業

をご活用ください!

小ロットの道産品を苦小牧港から台湾・シンガポール・香港へ毎月1回以上輸送
事業内容・スケジュール等の詳細は、お気軽に各事業者までお問い合わせください。

輸送先：台湾
ナラサキスタックス株式会社
札幌支店 国際営業部 国際営業課
TEL：011-261-7889
HP：https://www.narasaki-stax.co.jp/

輸送先：シンガポール
苦小牧埠頭株式会社
港運事業部 国際業務課
TEL：0144-57-6991
HP：http://www.tomafu.co.jp/

輸送先：香港
株式会社栗林商会
苦小牧支社 コンテナ営業課
TEL：0144-32-5161
HP：http://www.kurinet.co.jp/



新規航路誘致を目指し連携! はちとまネットワーク

「はちとまネットワーク」は、八戸市と苦小牧市が港湾などの部門で連携し、相乗効果による互いのさらなる発展を目指す取り組みです。



北東北の国際物流拠点港

八戸港

コンテナ関連補助金制度のご案内

8月2日より令和3年度の申請受付を開始します!
(締切:11月30日まで又は申請額が予算額に達するまで)

◎充実した補助メニュー

荷主向け	- 新規・シフトコンテナ貨物増加量に応じた補助 (リーファーコンテナ加算、陸送費加算、横浜港経由国際フィーダー航路利用加算あり) ※新規・シフトコンテナ貨物への補助を手厚くしました!(1TEUあたり2万円補助) - くん蒸上屋使用、小口混載貨物補助
事業者向け	小口混載貨物への補助
船社向け	「新規航路開設・トライアル運航」への補助 ※トライアル運航への補助を新設しました! 対象：外航航路、国際フィーダー航路

※詳細は八戸港国際物流拠点化推進協議会HPをご覧ください。



苦小牧港利用促進協議会

〒053-0003 北海道苦小牧市入船町3丁目4-21
事務局 苦小牧港管理組合 政策推進課
TEL 0144-34-5905 FAX 0144-34-5559

八戸港国際物流拠点化推進協議会

〒031-8686 青森県八戸市内丸1-1-1
事務局 八戸市商工課 貿易振興グループ
TEL 0178-43-9244 FAX 0178-43-2256
HP:https://hachinohe-port.org/

